



大分市では

入湯税が課税されます

令和8年10月1日から 課税免除の内容を一部見直します

入湯税は、鉱泉浴場（温泉施設）を利用される方に対して課税されます。

その財源は、環境衛生施設、消防施設および観光振興に要する費用に充てられます。



入湯税

150円

1人1日

〔 宿泊を伴う場合は、
1泊をもって1日とします。 〕

次の方については、課税されません。

- 1 小学生以下の方
- 2 一般公衆浴場または共同浴場を利用される方
- 3 入湯に要する費用として1,500円以下の料金（消費税を除く）で利用される方（宿泊利用者を除く）
- 4 連続して5日以上長期療養を目的とする方
- 5 市内にお住いの65歳以上の方
- 6 市内にお住いで身体障害者手帳等の交付を受けている方
- 7 修学旅行その他の教師の引率のもとに学校教育の一環として行われる行事に参加する方

入湯税について

- ・入湯税は、入湯客から浴場の経営者等が徴収します。
- ・納入された入湯税は、入湯客に代わって浴場の経営者等が大分市へ申告・納入を行います。

入湯税のしくみ（流れ）

- 1 入湯客が入湯税を支払います



150円

- 2 浴場の経営者等が入湯税を預かります



- 3 翌月15日までに大分市へ申告・納入します



- 4 入湯税は、環境衛生・消防・観光振興に活用されます



入湯税の使いみち（主な事業）

環境衛生

- ・ごみ処理施設の整備・運営
- ・し尿処理施設の整備・運営
- ・衛生対策事業 など

消防

- ・消防車両の整備
- ・消防施設の整備
- ・消防体制の充実 など

観光振興

- ・観光イベントの支援
- ・観光施設の整備
- ・観光プロモーション など



制度の詳細や申告・納入の手続きについてはこちらへ
※スマートフォン等のカメラで読み取ってください

または

大分市 入湯税 検索

お問い合わせ先：大分市役所 財務部税制課 諸税担当班
TEL：097-537-7314

開庁時間：8：30～17：15（月曜日～金曜日）

土曜日、日曜日、祝休日、年末年始は開庁していません。